

## 水産試験場本館等の整備について

### 1 事業の進捗状況

令和8年度の入札公告に向けて、発注条件を定めた要求水準書(案)を策定中。

【水産試験場本館等整備 全体工程(予定)】

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9~10年度	令和11年度
●基本計画策定 ●整備手法簡易検討	●PPP/PFI 導入可能性調査 →デザインビルド(DB)方式に決定	●要求水準書の策定 ●事前調査 ・土質調査 ・土壌汚染調査 ・アスベスト調査 ・敷地測量	○入札公告 ○事業者選定 ○基本設計	○実施設計 ○建築工事 ○引っ越し	○供用開始 ○旧施設解体
常任委員会報告 (R6.1、R6.3)	常任委員会報告 (R6.12)	常任委員会報告 (R7.12、 <u>R8.3</u> )			

### 2 要求水準書(案)の概要

#### (1) 事業の方式および対象業務

##### ① 事業の方式

デザインビルド(DB)方式(設計・施工一括発注方式)

##### ② 対象業務

ア 施設整備にかかる調査業務	エ 建設工事
イ 設計業務(基本設計・実施設計)	オ 工事監理業務
ウ 申請などの手続きに関する業務	カ 解体工事

#### (2) 事業期間(予定)

契約締結	……………	令和8年度第3四半期
業務着手～竣工	……………	契約締結～令和10年12月
施設の引き渡し	……………	令和11年1月
新本館・飼育実験棟供用開始	……………	令和11年4月
解体等工事	……………	令和11年4月～令和12年3月

#### (3) 事業概要

##### ① 建設

###### ア 新本館、新飼育実験棟

- ・構造および階数は、提案による。
- ・総延床面積は滋賀県公共施設等マネジメント基本方針に基づき、現行建物より縮小する。(1,994㎡→1,889㎡以内)

###### イ その他の付属施設

- ・車庫、自転車置場、油庫、廃液保管・ゴミ庫、キュービクル、第三号地下揚水ポンプ場、急速濾過ポンプ場、庇、その他提案による付属棟

##### ② 解体

建て替えにかかる旧施設

#### (4) 要求水準 (性能の基本方針)

- ① 効率的な業務推進のための施設整備
  - ・施設の機能の統合による効率化
  - ・諸室の用途に合わせた合理的なレイアウト
  - ・標本分析・データ解析機能、魚介類の飼育管理機能の向上
  - ・学習・普及機能の強化
- ② 安全・安心な施設整備
  - ・地震や風水害など災害に強い構造計画
  - ・諸室の仕様・用途に応じた適切な防火設備や空調設備の設置
  - ・薬品や分析機器の取り扱いに応じた保安設備
- ③ 多様な人にやさしい施設整備
  - ・ユニバーサルデザインに対応した建築計画
- ④ 環境に配慮した施設整備
  - ・新本館の省エネルギー化 (Z E B R e a d y 化)
  - ・太陽光発電設備の導入
  - ・県産木材の使用

### 3 土質調査等について

#### (1) 土質調査 (ボーリング調査) ※ 実施箇所は次頁の図を参照

ボーリング調査 (深度 50m まで 6 本) により、建設予定区域は砂礫質と粘土質が交互に重なる地盤と判明。さらに、土粒子の密度試験等の結果をもとに液状化の評価判定中。

#### (2) 土壌汚染状況調査 (特定有害物質の含有調査)

現況建物敷地および建設予定区域の調査により、1 地点で基準値を超える砒素およびその化合物を検出 (検出値: 0.011mg/L、基準値: 0.01mg/L 以下)。

#### (3) アスベスト調査

解体時に嚴重な暴露防止対策を要する箇所を特定 (使用を廃止したボイラーの煙突部分、施設内の配管保温材など)。

### 4 民間事業者に対するヒアリング

ゼネコン 10 社 (うち県内 5 社) に対して行った 2 回目のヒアリング結果 (1 月) の概要は、以下のとおり。

【参加意欲】 意欲はあるが参加条件をみて検討したいとの意見が多数。

【事業費】 予算案とした見積額には収まる見込みだが、今後も資材調達費・労務費の上昇が続くとの見立て。

【工期】 概ね妥当との意見。

### 5 今後の予定

令和 8 年 4 ~ 5 月の入札公告により要求水準書を公表し、10 月には事業者の提案をもとに発注先を選定する予定。

令和 8 年 3 月 常任委員会に進捗状況説明

令和 8 年 4 ~ 5 月 入札公告

令和 8 年 9 ~ 10 月 入札、事業者選定

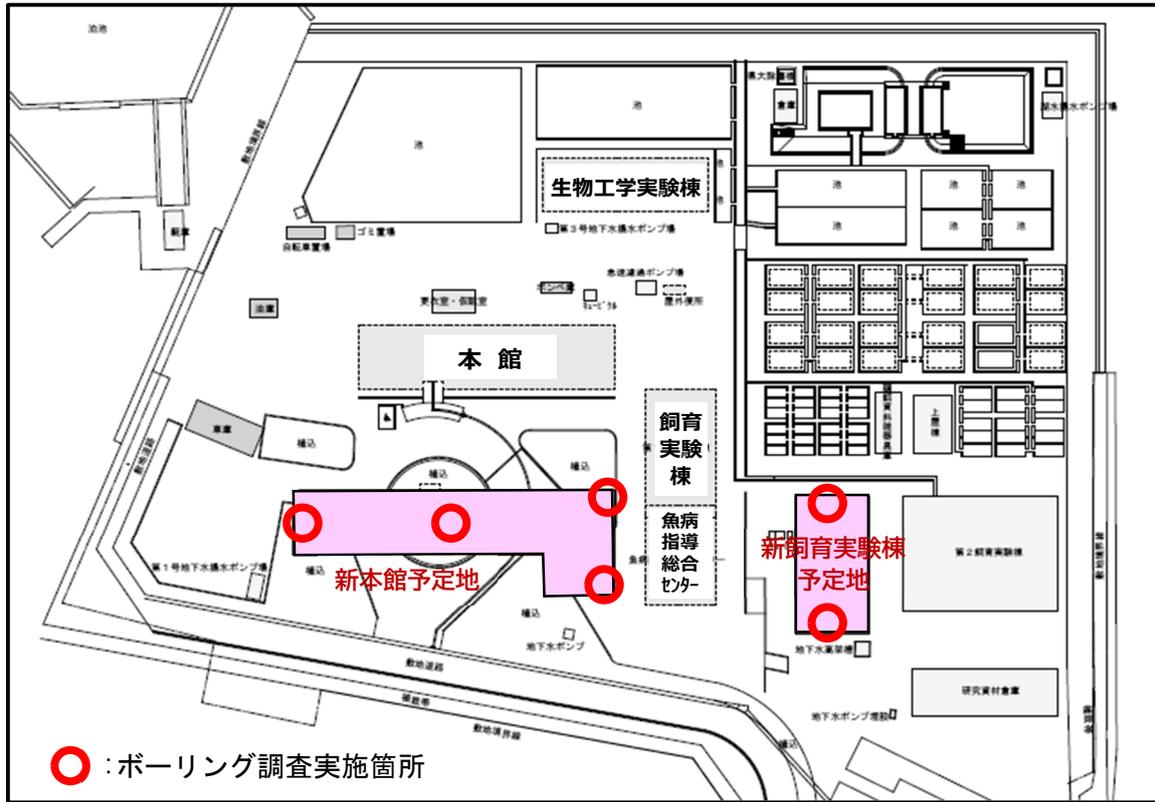


図 ボーリング調査の実施箇所